記者発表資料

平成２７年　７月　９日
山形河川国道事務所
酒田河川国道事務所

国道４７号　新庄古口道路、余目酒田道路
本格的な降雪期前に開通

国土交通省が事業を進めてきました、地域高規格道路　新庄酒田道路の一部を構成する、国道47号「新庄古口道路」および、「余目酒田道路」のそれぞれ一部区間が、本格的な降雪前に開通できる見込みとなりましたので、お知らせします。
今回の開通により、県内道路網の横軸の整備が進展し、地域の産業支援、冬期間の円滑な走行に寄与するものと期待されます。

○今回の開通による主な整備効果
効果１：安全で信頼性の高い横軸ネットワークの形成
効果２：地域の活力向上・定住促進を支援
効果３：リサイクル産業拠点の発展に寄与
効果４：交通分担による混雑の緩和　　等

１．今回開通区間

○国道47号　新庄古口道路（しんじょうふるくち）
新庄市大字本合海（しんじょうしおおあざもとあいかい）　～　新庄市大字升形（しんじょうしおおあざますがた）　（延長　約2.4km）

○国道47号　余目酒田道路（あまるめさかた）
酒田市新堀（さかたしにいぼり）　～　酒田市東　町（さかたしあずまちょう）　（延長　約5.9km）

※今回開通する区間は、これまでと同様に無料となります。
※今回の開通区間については、余目酒田道路の一部区間を除き、自動車専用道路となり、歩行者、自転車、軽車両、二輪車（125cc以下）は通行できません。

２．開通日、開通式典等の日時については後日お知らせします。

発表記者会：山形県政記者クラブ、新庄新聞放送記者会、酒田記者クラブ、鶴岡記者会、山形建設業界専門紙

問　合　せ　先

国土交通省　東北地方整備局

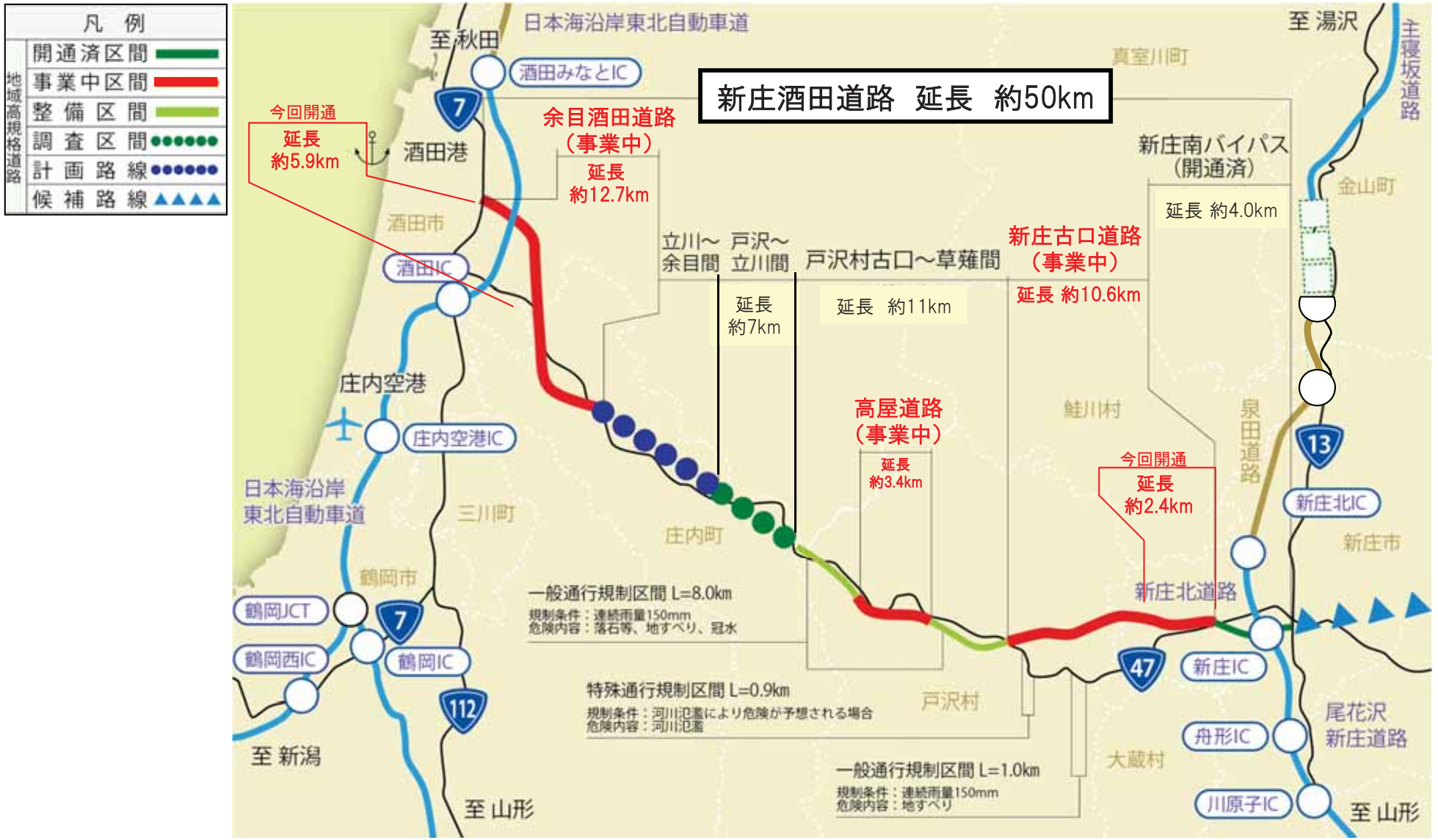
【新庄古口道路に関すること】
山形河川国道事務所　TEL 023-688-8421
副所長（道路）　大場（おおば）　義行（よしゆき）
工務第二課長　大泉（おおいずみ）　隆是（たかゆき）

【余目酒田道路に関すること】
酒田河川国道事務所　TEL 0234-27-3494
副所長（道路）　藤原（ふじわら）　久（ひさし）
工務第二課長　加藤（かとう）　桂一（けいいち）

国道４７号　新庄酒田道路

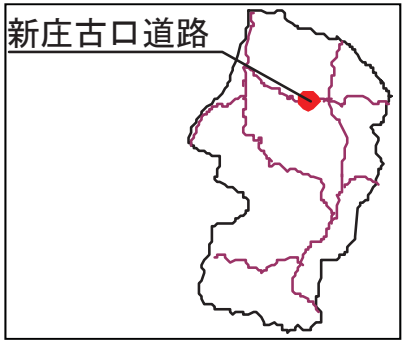
● 新庄酒田道路の整備状況

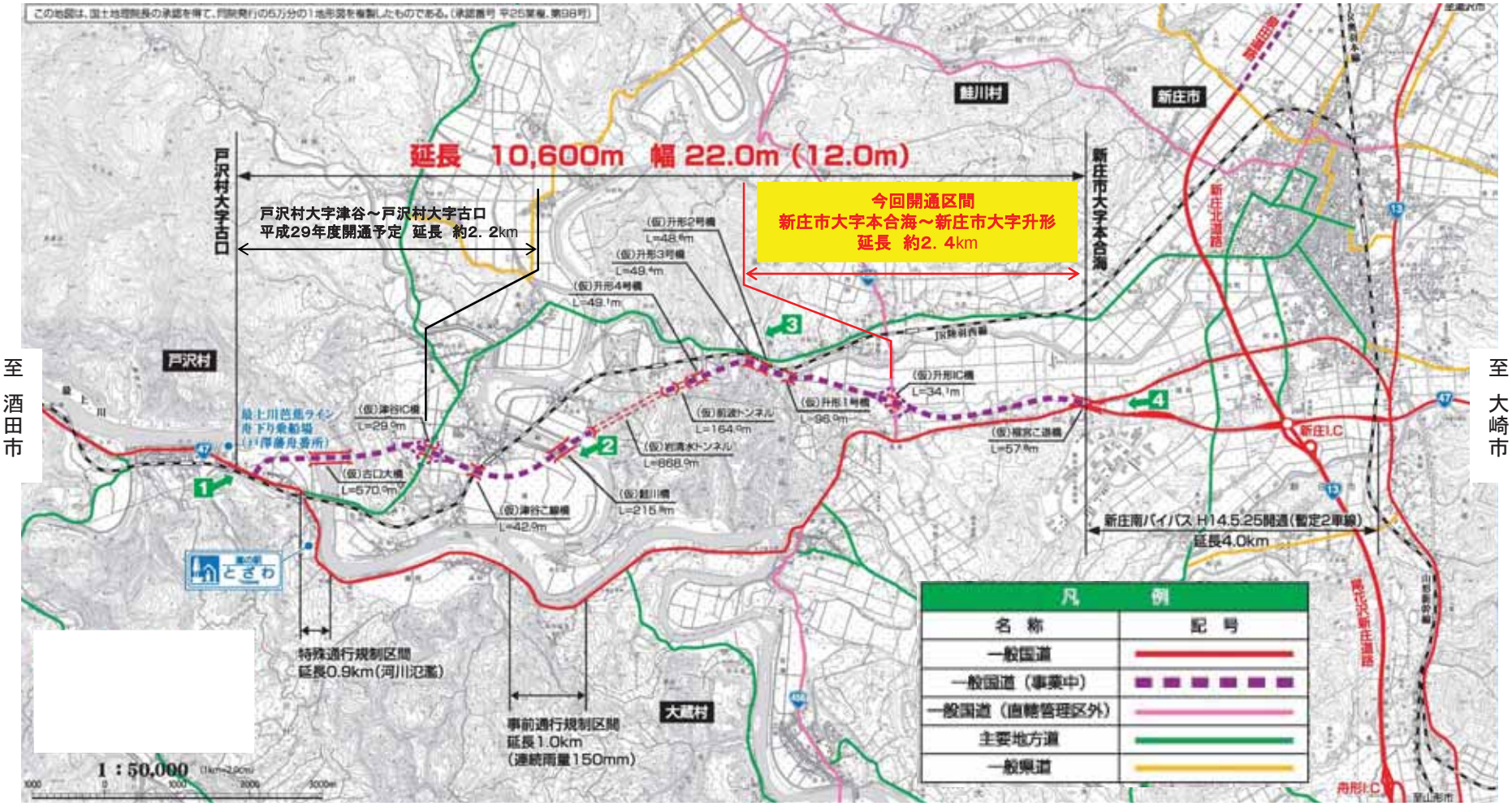
○ 新庄酒田道路は、平成１４年５月に起点部の新庄南バイパス（約4.0km）が開通
○ 現在は新庄古口道路（約10.6km）、高屋道路（約3.4km）、余目酒田道路（約12.7km）が事業中



国道47号　新庄古口道路

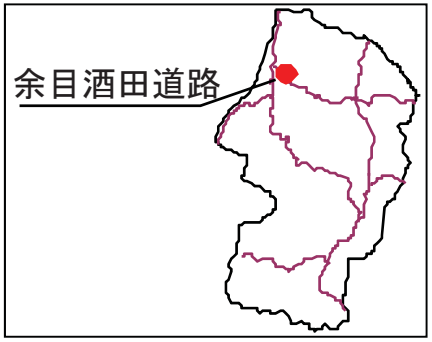
新庄市大字本合海～大字升形　（延長　約2.4km）





国道47号　余目酒田道路

酒田市新堀～酒田市東町　（延長　約5.9km）



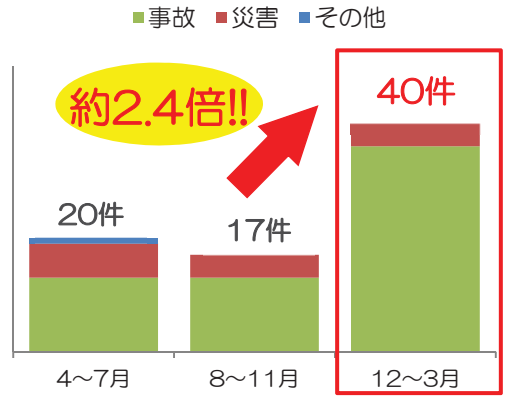


安全で信頼性の高い横軸ネットワークの形成 〈効果 1〉

・庄内地方～最上地方を結ぶ大動脈である国道４７号は、冬期の通行止めが通常期の2.4倍発生
・H27.2　国道112号通行止め時は、交通が国道４７号へ転換し、地域間交流を支援
・新庄酒田道路の整備により、安全で信頼性の高い横軸ネットワークの形成

○冬期は通行止めの頻度が増加

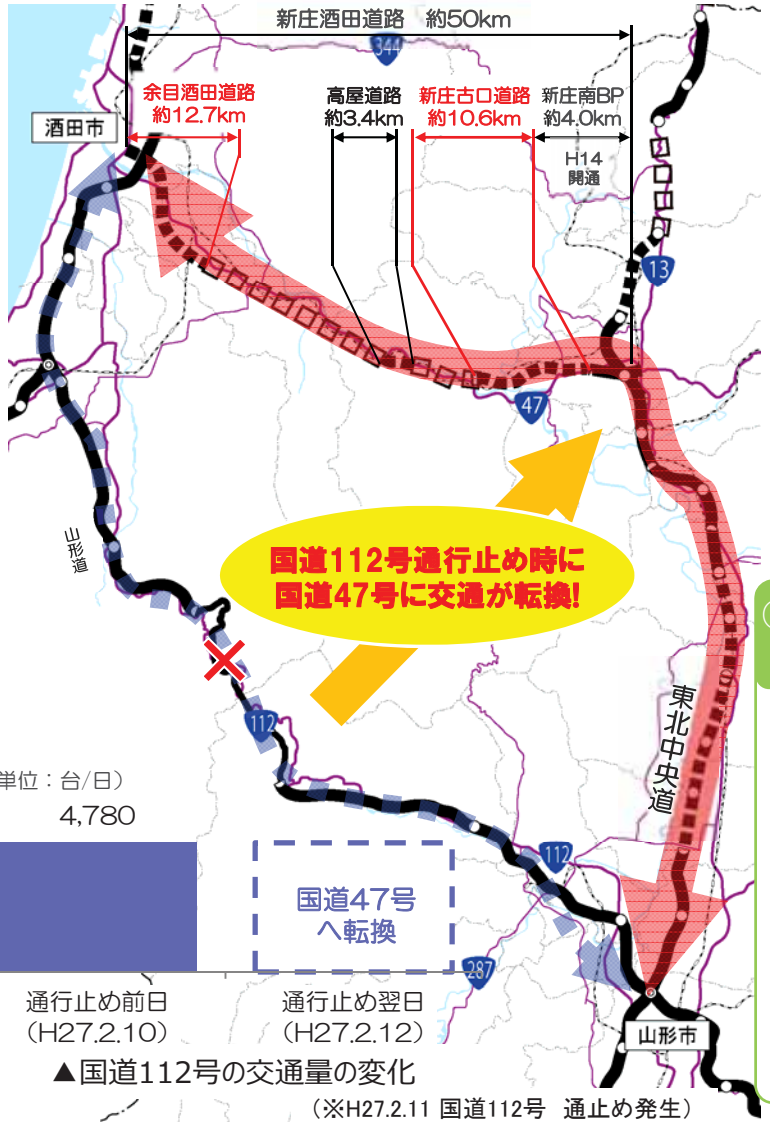
▼国道47号通行止め発生状況



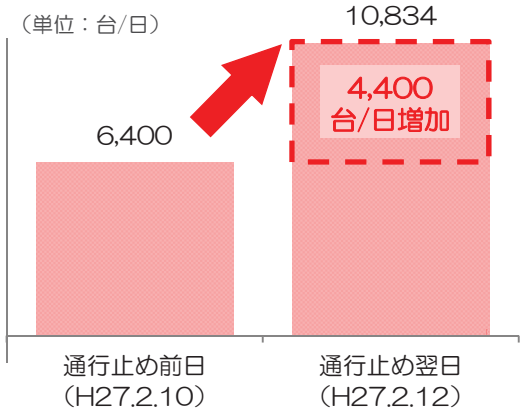
資料：山形河川国道事務所（H17～H26年度）
※H27.2時点

▼国道４７号通行止め状況（事故）





▲国道112号の交通量の変化
（※H27.2.11 国道112号　通止め発生）



▲国道47号の交通量の変化

○横軸ネットワークの脆弱性が浮き彫りに

国道47号　事故通行止め
（平成23年3月3日、4日）

内陸と庄内を結ぶ国道112号と国道47号が同時に寸断！

国道112号　雪崩通行止め
（平成23年2月27日～3月6日）

冬期の円滑な交通の確保

〈効果 1〉

・国道４７号は堆雪幅不足や運搬排雪の影響により、新庄南バイパスと比較し速度が５割低下
・新庄古口道路の整備により、冬期間の走行速度が向上し定時性を確保

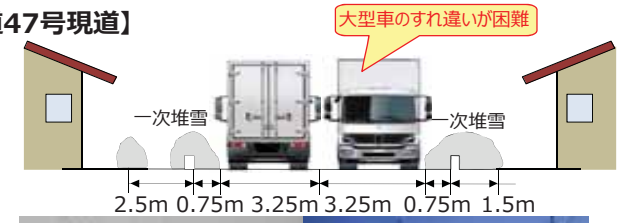


資料：民間プローブデータ（H26.12～H27.3）
冬期(H26.12～H27.3)の平日のうち降雪量の多い日（1日）
における朝ピーク時(7時～8時)上り方向旅行速度

○冬期の円滑な交通を確保

・除雪や堆雪した雪により幅員減少
・交通確保の為の運搬排雪が冬期の円滑な交通を妨げ

【国道47号現道】





【新庄古口道路】



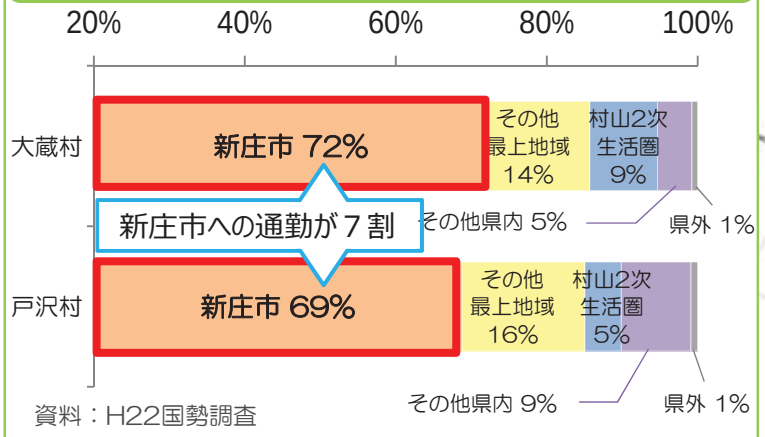

冬期における新庄南バイパスの交通状況

地域の活力向上・定住促進を支援

〈効果 2〉

・大蔵村、戸沢村は、定住促進のため住みやすい環境づくり、子育て支援住宅等の施策を実施
・村外への通勤のうち、約７割が新庄市内へ
・新庄古口道路の整備により円滑な交通を確保し、活力向上・定住促進に向けた地域の取組を支援

○大蔵村・戸沢村から新庄市への通勤状況



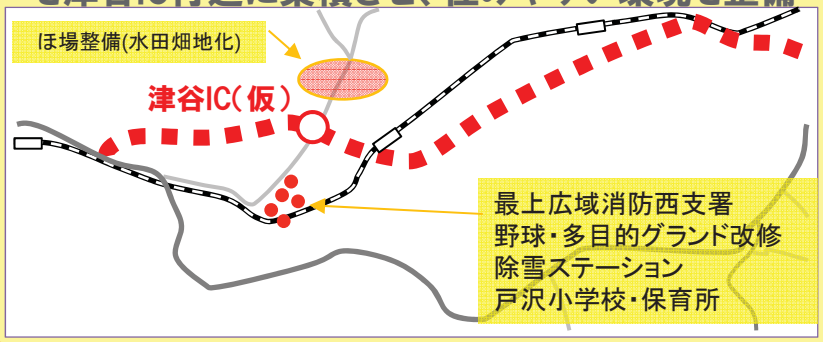
資料：H22国勢調査

▲村外通勤地の内訳



戸沢村の取組み

○コンパクトな村づくりを目指し公共、教育、福祉施設等を津谷IC付近に集積させ、住みやすい環境を整備



大蔵村の取組み

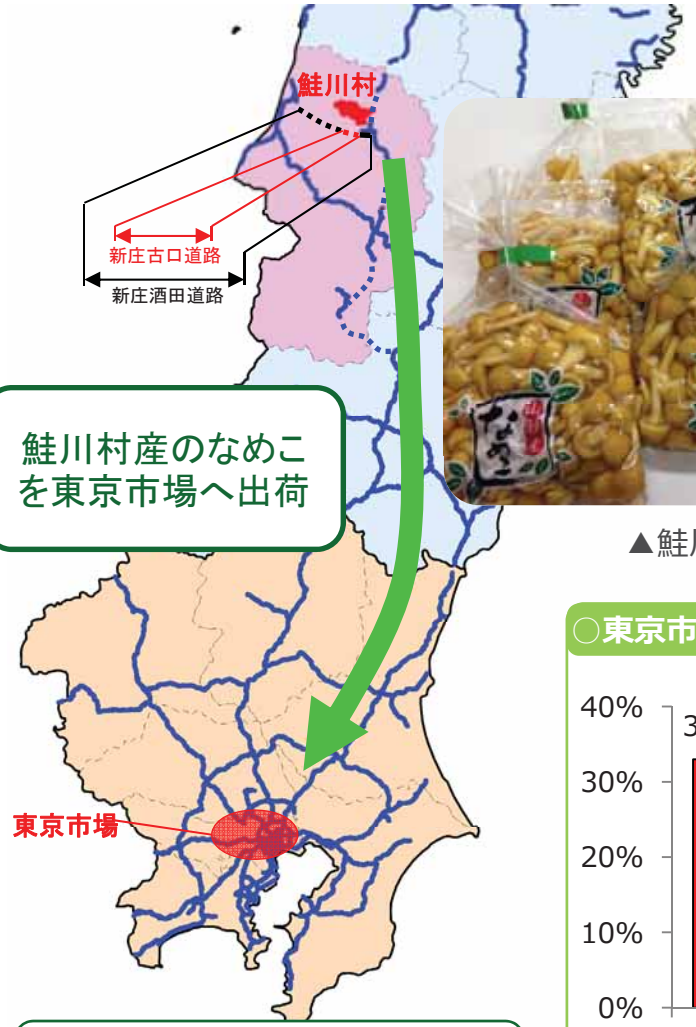
○子育て支援住宅の建設など、若者の定住を促す施策を実施



地域産品の輸送支援

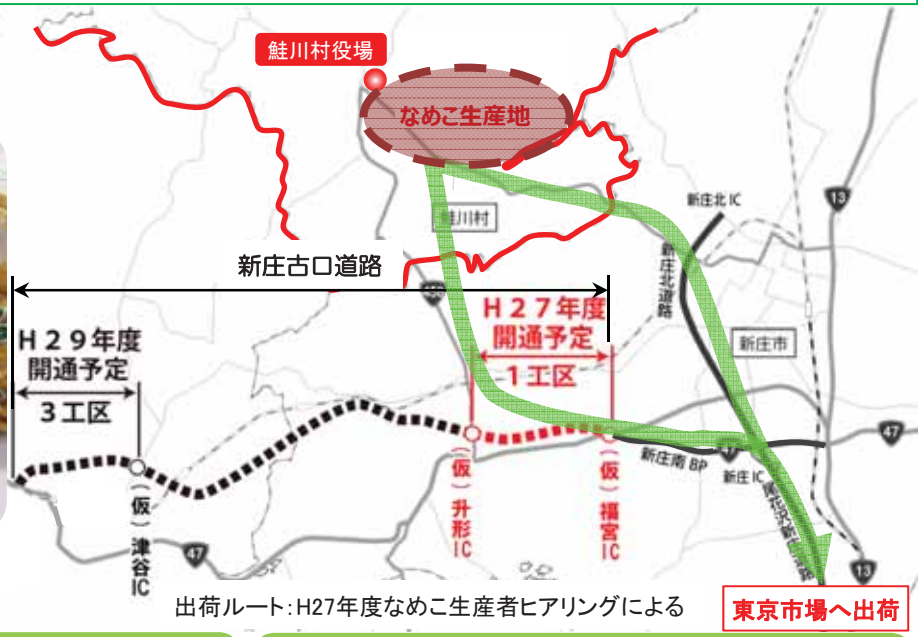
〈効果 2〉

・山形県産「なめこ」の東京市場のシェアは全国１位、県内生産量の約６割が鮭川村産
・定時性確保と鮮度保持により、品質の良さで評価の高い山形の特産の輸送支援





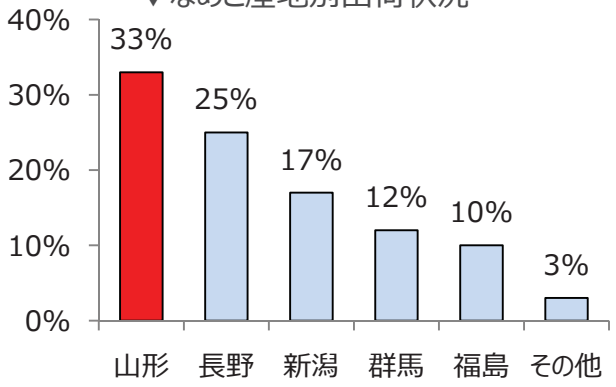
▲鮭川村のなめこ



出荷ルート：H27年度なめこ生産者ヒアリングによる

○東京市場のシェア第１位

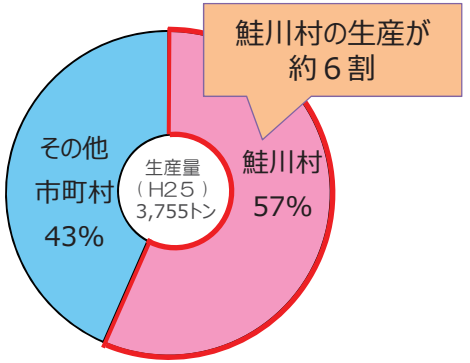
▼なめこ産地別出荷状況



資料：東京都中央卸売市場
平成26年産地別取扱実績(なめこ)

○山形生産量の約６割を鮭川村産が占める

▼市町村別なめこ生産地(山形県)



資料：農林水産省 平成２５年度特用林産物生産統計調査
もがみの農業 第３８号(平成２５年度)

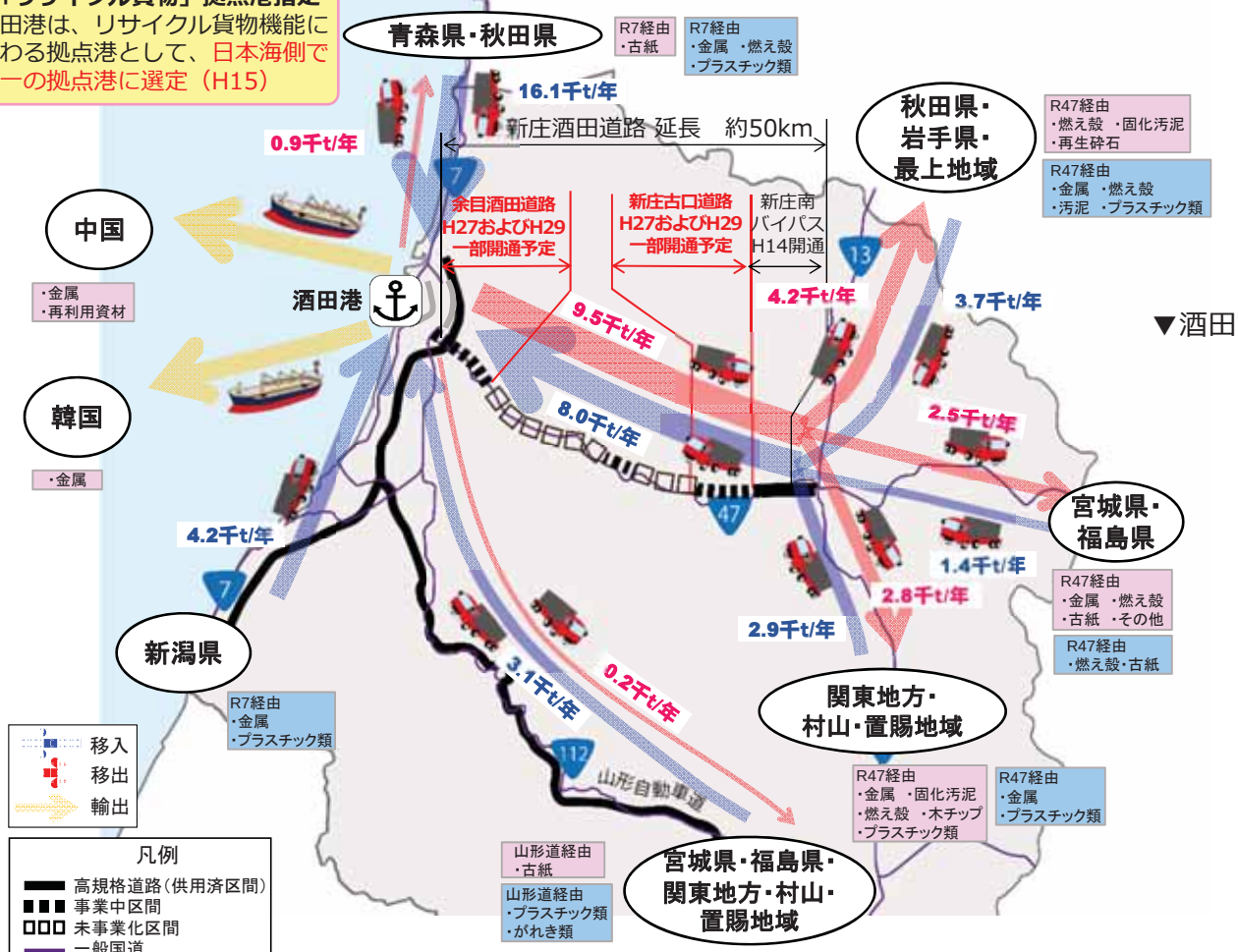
物流の効率化により、リサイクル産業拠点の発展に寄与

<効果3>

- 重要港湾の酒田港では、「リサイクルポート」指定や「リサイクル貨物」拠点港指定に伴い、背後地にリサイクル関連企業の立地が促進、リサイクル貨物の取扱量が増加
- 新庄酒田道路の整備により物流の効率化が図られ、リサイクル産業拠点の発展に寄与

「リサイクル貨物」拠点港指定
酒田港は、リサイクル貨物機能に関わる拠点港として、日本海側で唯一の拠点港に選定（H15）

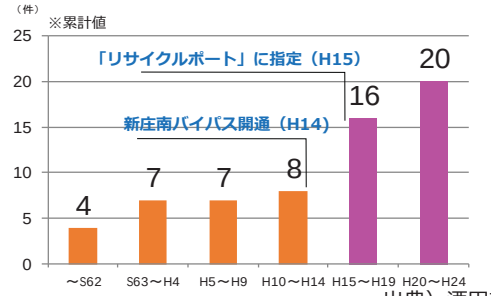
▼酒田港周辺におけるリサイクル貨物の輸送実績



出典）輸　出：酒田港統計年報
移出入：H25リサイクル関連企業アンケート調査
※酒田港周辺のリサイクル関連企業18社のうち9社が回答
※自動車で移出入されるリサイクル貨物のうち代表的な品目について、各事業所から回答を得たもの

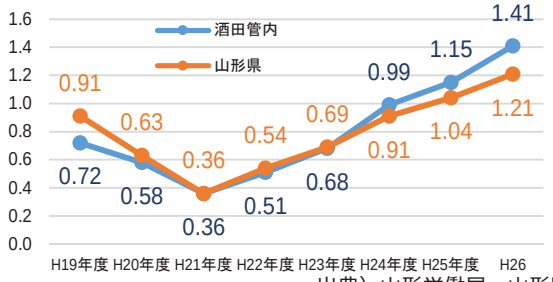
山形県のサイクル産業の取り組み方針
リサイクルポート酒田港の周辺地域に物流ネットワーク機能を整備し国内有数のリサイクル産業拠点の形成を目指す。
出典）第3次山形県総合発展計画（計画期間：H22～おおむね10年）

▼酒田港後背地におけるリサイクル関連企業の立地件数



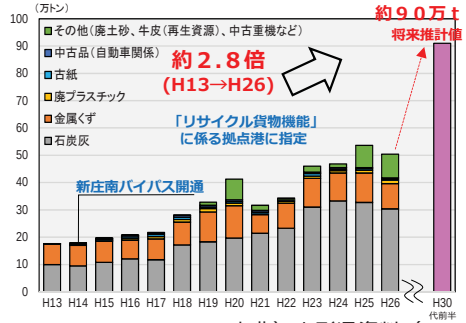
出典）酒田市資料

▼酒田管内（酒田市,遊佐町,庄内町）の有効求人倍率



出典）山形労働局、山形県資料
（H19年度～H25年度、H26年は1月～12月の平均値）

▼酒田港におけるリサイクル貨物取扱量



出典）山形県資料（H13～H26）
酒田港港湾計画（H18.7）（将来推計値）

適切な交通分担により大宮交差点の混雑を緩和 ＜効果4＞

- 国道7号酒田市両羽地区は県内の国道で最も交通量が多く、朝夕通勤時に大幅な速度低下が発生
- 余目酒田道路の整備により、新庄方面の交通分散が図られ、混雑緩和が期待

▼国道7号渡河部の交通状況と余目酒田道路の開通による移動経路の変化



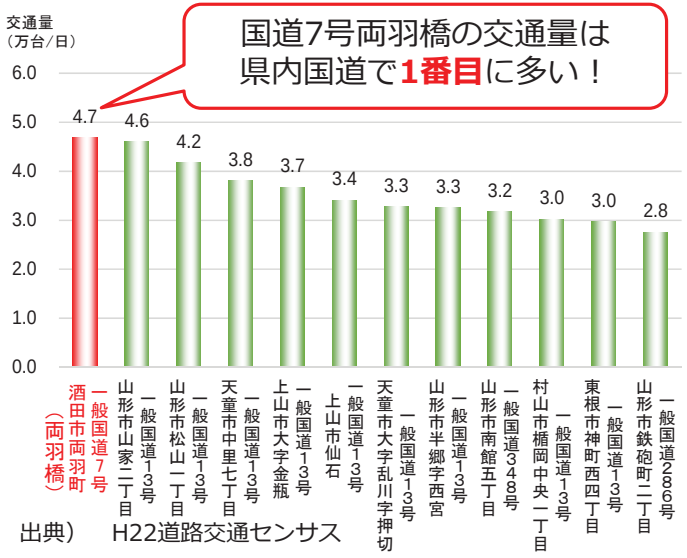
▼混雑時旅行速度

山形県内直轄国道	大宮交差点
44.7km/h 混雑時平均旅行速度	**8.4km/h** 下り方向(平日午後17時台)
出典） H22道路交通センサス	出典）H26年9月（平日） 民間プローブデータ

▼大宮交差点付近のタピーク時下り方向の混雑状況
（H27年3月6日撮影）



▼山形県内直轄国道の交通量



出典） H22道路交通センサス